

公募型プロポーザル審査報告書

1 業務名

令和5年度朝来市移住定住支援業務

2 プロポーザルの方式

公募型プロポーザル方式

3 業務内容

- (1) 空き家バンク運営業務
- (2) 移住相談窓口業務
- (3) その他（移住定住に資する事業の提案など）

4 審査項目及び配点

- (1) 業務実績（5点）
- (2) 実施体制（10点）
 - ①担当者及び責任者の能力
 - ②業務遂行の確実性
- (3) 業務の知見（20点）
 - ①業務に対する知識・理解
 - ②朝来市の地域特性の理解
- (4) 企画提案（60点）
 - ①空き家バンク運営業務に関する提案
 - ②移住相談業務に関する提案
 - ③あさご暮らし体験会に関する提案
 - ④移住者サポートに関する提案
 - ⑤地域連携に関する提案
 - ⑥移住定住に関する提案
- (5) 総合評価（10点）

5 プロポーザルまでの日程

令和5年2月7日（火）	第1回審査委員会
令和5年2月9日（木）	公募型プロポーザル審査実施公告
令和5年3月14日（火）	参加表明及び質問書提出期限（質問受付数0件）
令和5年3月17日（金）	企画提案書提出期限
令和5年3月23日（木）	第2回審査委員会

*プレゼンテーション及びヒアリングによる審査を行い、
業務受託候補者を選定

6 審査結果（業務受託候補者）

いなか暮らし塾

7 契約候補者選定理由

移住・定住に関する朝来市の特性・地域性を理解し、豊富な経験に基づき現状・課題等を把握したうえでの提案になっているほか、体験イベントや相談時の対応においても、朝来市内に会場となりうる拠点もあり、社会情勢等を踏まえた実効性のある内容であった。

また、市内のみならず都市部でのイベント開催実績、大型移住イベントでの相談対応実績など移住・定住に関する業務経験や地域等との連携実績もあるほか、様々な立場での経験から相談対応できる担当者が配置されており、移住希望者や空き家等所有者、地域住民等とも適切なコミュニケーションを図りながら業務を遂行できると評価した。

8 順位等

順位	提案事業者名	得点
1	いなか暮らし塾	488点
2	A社	376点

* 1 審査委員6人によって採点を行った。

* 2 各委員105点の持ち点で、630点満点中の得点である。